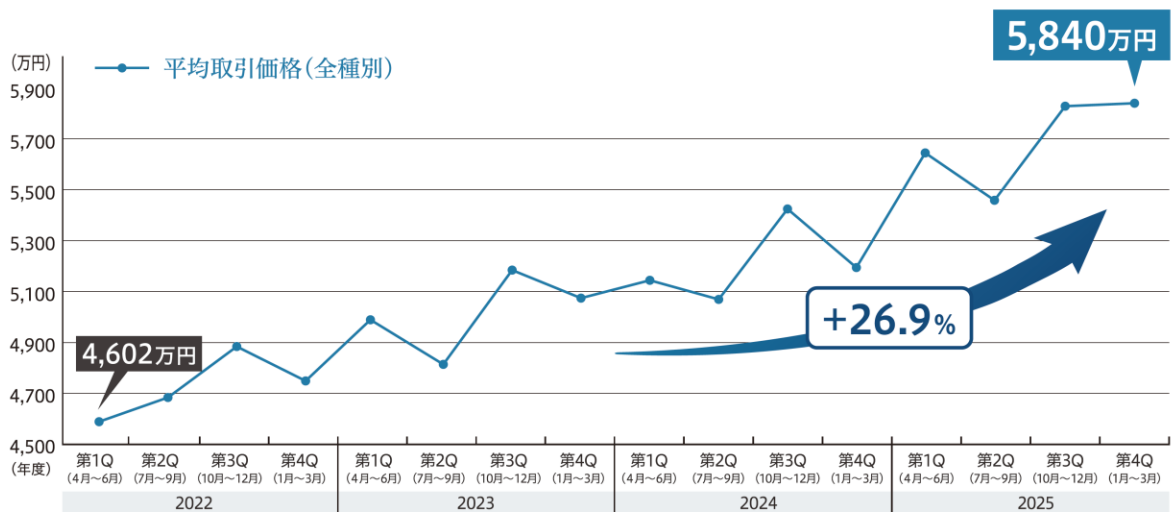


近年の平均取引価格は上昇傾向

不動産市場は活況を迎えており、成約坪単価は上昇傾向にあります。

円安の影響によるインバウンドの需要の高まり、新築価格の高騰、新築価格の高騰に伴う中古需要の高まりなどが追い風となり、市場は引き続き好調です。

平均取引価格の推移



※当社流通事業本部(首都圏営業部、札幌支店、東北支店、中部支店、福岡支店)の成約実績を基に作成

この先は…

このまま長く所有し続けた方がいいの？



☒ 実は…そうとも限りません！

今後は金利の上昇など経済環境の変化により、
市況の転換期を迎える可能性や、
築年数の経過とともに資産価値が徐々に低下していくリスクがあります。



絶好のタイミングを逃さないために、今のうちに売却の準備を始めてみませんか？